

ホライズンサンプル問題

吉備システム

1 ① × ② × ③ ○ [21-19-01-01-0001]

[解説] ① juice [u:] と use [ju:] ② change [ei] と again [e] ③ only [ou] と so [ou]

2 (1) ① Let's ② play (2) Speak (3) ① How ② many ③ subjects ④ do ⑤ five ⑥ subjects [21-19-06-01-0002]

(4) ① two ② jackets

[解説] (1) 「～しましょう。」と相手を誘ったり、提案するときには、《Let's+動詞の原形～。》で表す。
 (2) 「～しなさい。」と相手に命令する文を命令文という。命令文は、主語をつけずに動詞の原形で文を始める。
 (3) 「いくつ～ですか。」と数をたずねるときは、how many を用いて《How many+名詞の複数形+do you ～?》で表す。how many のあとに続く名詞は必ず複数形。答えるときには、「いくつ～」と数をたずねているので、Yes/No で答えず、《I+動詞+数(+名詞).》と数を答える。
 (4) 2以上の名詞は複数形にする。

3 (はい、)どうぞ [21-19-09-21-0002]

[解説] 《Here you are.》は「はい、どうぞ。」と相手に物を手渡すときの表現。

4 (1) How many cups do you have? — I have two (cups). (2) Come to my house. [21-19-10-01-0001]

(3) Let's have[eat] sushi.

[解説] (1) 「いくつ～ですか。」と数をたずねるときは、how many を用いて《How many+名詞の複数形+do you ～?》で表す。how many のあとに続く名詞は必ず複数形。答えるときには、「いくつ～」と数をたずねているので、Yes/No で答えず、《I+動詞+数(+名詞).》と数を答える。
 (2) 「～しなさい。」と相手に命令する文を命令文という。命令文は、主語をつけずに動詞の原形で文を始める。
 (3) 「～しましょう。」と相手を誘ったり、提案するときには、《Let's+動詞の原形～。》で表す。

5 (1) try (2) I don't have any nets. [21-19-17-03-0001]

[解説] ***** ☆ Unit 5-3 の基本文法事項 ☆ *****
 ☆ 「～しなさい。」と相手に命令する文を命令文という。命令文は、主語をつけずに動詞の原形で文を始める。
 ☆ 「～しましょう。」と相手を誘ったり、提案するときには、《Let's+動詞の原形～。》で表す。

 (2) 「どんな～もない」や「1つ[1人]も～ない」は any を用いて、《not ~ any+名詞》の形で表す。

6 (1) How many notebooks do you have? — I have six (notebooks). [21-19-11-12-0001]

(2) How many oranges do you have? — I have three (oranges).
 (3) How many balls[baseballs] do you have? — I have five (balls[baseballs]).

[解説] 「いくつの…を～ですか。」と数をたずねるときは、how many を用いて、《How many+名詞の複数形+do you ～?》で表す。how many のあとに続く名詞は必ず複数形。答えるときには、「いくつ」と数をたずねているので、Yes/No では答えず、《I+動詞+数(+名詞).》と数を答える。簡単に数だけ答えてもよい。